安全データシート

1. 化学品および会社情報

化学品の名称：クリーン OA フロア用スプレー接着剤

供給者の会社名称、住所および電話番号：

会社名：ﾌｸﾋﾞ化学工業株式会社

担当：ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ部

住所：福井県福井市三十八社町 33-66　〒918-8585

TEL　：0776-38-8031　　FAX　：0776-38-8404

作成：2002 年 3 月 29 日　　改定：2023 年 6 月 23 日

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類：

物理化学的危険性：

エアゾール　区分 1

その他の項目は、区分に該当しない、または分類できない。

健康に対する有害性：

眼に対する重篤な損傷性または眼刺激性　区分 2

生殖毒性　区分 2

特定標的臓器毒性（単回ばく露）区分 3（麻酔作用）

特定標的臓器毒性（単回ばく露）区分 3（気道刺激性）

特定標的臓器毒性（反復ばく露）区分 2（神経系、呼吸器系、中枢神経系、消化管）

その他の項目は、区分に該当しない、または分類できない。

環境に対する有害性：

水生環境有害性　短期（急性）区分 2

その他の項目は、分類できない。

GHS ﾗﾍﾞﾙ要素：

絵表示：

GHS02　GHS07　GHS08

注意喚起語：危険

危険有害性：

H222 極めて可燃性の高いエアゾール

H229 高圧容器：熱すると破裂のおそれ

H319 強い眼刺激

H335 呼吸器への刺激のおそれ

H336 眠気またはめまいのおそれ

H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

H373 長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ
（神経系、呼吸器系、中枢神経系、消化管）

H401 水生生物に毒性

注意書き：

＜安全対策＞

P201 使用前に取扱説明書を入手する。

P202 すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わない。

P210 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざける。禁煙。

P211 裸火または他の着火源に噴霧しない。

P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしない。

P260 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しない。

P264 取り扱い後は手、前腕および顔をよく洗う。

P271 屋外または換気の良い場所でだけ使用する。

P273 環境への放出を避ける。

P280 保護手袋を着用する。

＜救急措置＞

P304+P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

P305+P351+P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。

P337+P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察、手当を受ける。

P308+P313 ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診察、手当を受ける。

P312 気分が悪いときは医師に連絡する。

＜保管＞

P403+P233 換気の良い場所で保管する。容器を密閉しておく。

P405 施錠して保管する。

P410+P412 日光から遮断し、50 ℃以上の温度にばく露しない。

＜廃棄＞

P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託する。

重要な徴候および想定される非常事態の概要：

有機溶剤中毒を起こすおそれがある。

3. 組成および成分情報

化学物質または混合物の区別：混合物

一般名：合成ゴム系接着剤（エアゾール製品）

成分および含有量：

名前	濃度 %	化学式	化審法番号	CAS 番号
ジメチルエーテル	50-60%	CH3OCH3	2-360	115-10-6
イソペンタン	20-30%	C5H12	2-5	78-78-4
アセトン	5-10%	CH3COCH3	2-542	67-64-1
シクロヘキサン	1-5%	C6H12	3-2233	110-82-7
n-ヘキサン	1-5%	CH3（CH2）4CH3	2-6	110-54-3
2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール	<1%	C15H240	3-540、9-1805	128-37-0
メチルペンタン（混合物）	<1%	C6H14	2-6	43133-95-5

4. 応急処置

応急措置

吸入した場合：

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

気分が悪い場合は医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合：

直ちに医師に連絡する。

多量の水と石けんでやさしく洗う。

汚染された衣類を直ちに全て脱ぐ。

皮膚を流水、またはシャワーで洗う。

眼に入った場合：

水で数分間注意深く洗う。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄は続ける。

直ちに医師に連絡する。

飲み込んだ場合：

口をすすぐ。

直ちに医師に連絡する。

無理に吐かせない。

応急措置をする者の保護：

適切な保護具を着用して作業する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：粉末化学消火剤、炭酸ガスまたは通常の泡消火剤、砂、土。

使ってはならない消火剤：強い水流は使用しない、水。

火災危険性：極めて引火性の高い液体、および蒸気。

消火方法：

安全に対処できるならば、漏えいを止める。

安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。

消火を行う者の保護：圧縮空気・酸素呼吸器、耐火防護服。

6. 漏出時の措置

＜人体に対する注意事項、保護具、および緊急時措置 - 非緊急対応者＞

保護具：適切な保護具を着用して作業する。

応急処置：

皮膚、眼との接触を避ける。

漏出エリアを換気する。

漏出物に触れない。漏出物の上を歩かない。

関係者以外の立入りを禁止する。

＜環境に対する注意事項＞

下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。

排水溝または水路への侵入を防ぐ。

製品を環境中に放出しない。

＜封じ込め、浄化の方法、および機材＞

大規模漏出の場合、溝に漏出を封じ込め、その後の安全な廃棄のため、湿った砂または土で塞ぐ。

可能であれば、漏出をせき止める。

少量の流出では、不燃性の吸収材に取り込み、廃棄用容器に入れる。

砂または土により、すべての漏出物を吸収する。

漏出物を取り扱うときに用いるすべての設備は接地する。

7. 取り扱いおよび保管上の注意

＜取り扱い＞

技術的対策：

『8. ばく露防止および保護措置』による設備対策を行い、保護具を着用する。

『8. ばく露防止および保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

安全取扱注意事項：

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。

眼、皮膚、衣類につけない。

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しない。

作業所の十分な換気を確保する。

熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざける。禁煙。

火気厳禁、静電気注意。

『10. 安定性および反応性』を参照。

衛生対策：製品取り扱い後には、必ず手を洗う。

＜保管＞

安全な保管条件：

換気の良い場所で保管する。容器を密閉しておく。

日光から遮断すること。

保管温度：5 - 40℃

8. ばく露防止および保護措置

n-ヘキサン（110-54-3）	
管理濃度	40ppm
許容濃度（産衛学会）	40ppm（140 ㎎/m3）（皮）
許容濃度（ACGIH）	TWA 50 ppm,STEL-（Skin）
シクロヘキサン（110-82-7）	
許容濃度（産衛学会）	150ppm（520 ㎎/m3）
許容濃度（ACGIH）	TWA 100 ppm,STEL-
アセトン（67-64-1）	
管理濃度	500ppm
許容濃度（産衛学会）	200ppm（470mg/m3）
許容濃度（ACGIH）	TWA 250 ppm,STEL 500ppm

イソペンタン（78-78-4）	
許容濃度（ACGIH）	TWA 1000 ppm,STEL-

設備対策：　十分な換気を行う。局所排気装置を設置する。

手の保護具：

不浸透性の保護手袋を着用する。保護手袋の選択については、以下の点に留意する。

取り扱い説明書に記載されている耐透過性クラス等を参考として、作業に余裕のある使用時間を設定し、その時間の範囲内で保護手袋を使用する。

眼の保護具：

適切な目の保護具（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）を着用する。

皮膚および身体の保護具：

長袖作業衣、必要に応じて不浸透性の保護服および保護長靴を着用する。保護服および保護長靴の選択については、以下の点に留意する。

取扱説明書に記載されている耐透過性クラス等を参考として、作業に余裕のある使用時間を設定し、その時間の範囲内で保護具を使用する。

呼吸用保護具：

状況に応じた適切な呼吸用保護具を着用する。高濃度の化学物質を取り扱う場合は、送気マスクの装着を検討する。作業者がガスや蒸気にばく露される場合は呼吸用保護具（防毒マスク等）の着用を検討する。防毒マスクの選択については、以下の点に留意する。

酸素濃度が 18％未満の場所では使用しない。作業者が粉じんにばく露される環境で防毒マスクを使用する場合には、防じん機能付き吸収缶を使用する。

防毒マスクは、日本産業規格（JIS T8152）に適合した、作業に適した性能および構造のものを選ぶ。その際、取り扱い説明書等に記載されているデータを参考にする。

9. 物理的および化学的性質

物理状態：液体

外観：エアゾール

色：淡黄白色

臭い：溶剤臭

pH：データなし

融点：データなし

凝固点：データなし

沸点：データなし

引火点：-22℃（原液）、-51℃（噴射剤）　最低引火点より。

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

可燃性：データなし

爆発限界（vol %）：データなし

蒸気圧：データなし

相対密度：データなし

密度：約 0.70 g/cm3

相対ガス密度：データなし
溶解度：水に不溶、有機溶剤に可溶
n-オクタノール / 水分配係数（Log Pow）：データなし
動粘性率：データなし
粒子サイズ：データなし
粒径分布：データなし
粒子形状：データなし
粒子アスペクト比：データなし
粒子比表面積：データなし

10. 安定性および反応性

反応性：通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しない。
化学的安定性：通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性：通常の使用条件下では安定。
避けるべき条件：特に該当しない。
混触危険物質：酸化剤。
危険有害な分解生成物：一酸化炭素。

11. 有害性情報

急性毒性：
　経口：分類できない。
　経皮：分類できない。
　吸入：分類できない（気体）、分類できない（蒸気）分類できない（粉じん、ミスト）
皮膚腐食性または刺激性：分類できない
眼に対する重篤な損傷性または眼刺激性：強い眼刺激
呼吸器感作性：分類できない。
生殖細胞変異原性：分類できない
発がん性：分類できない
生殖毒性：生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：呼吸器への刺激のおそれ、眠気またはめまいのおそれ
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：
　長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ（呼吸器系、中枢神経系、消化管、神経系）
誤えん有害性：分類できない

12. 環境影響情報

生態系 - 全般：漏えい、廃棄などでは、環境に影響を与えるおそれがあるので、取り扱いに注意する。
水生環境有害性　短期（急性）：水生生物に毒性。
水生環境有害性　長期（慢性）：区分に該当しない。
残留性・分解性：データなし。
生体蓄積性：データなし。
土壌中の移動性：データなし。

オゾン層への有害性：分類できない。

13. 廃棄上の注意

推奨する製品、梱包の処分方法：

外箱など紙製容器、包装は、紙くずとして処理委託する。

内容物は使い切る。缶の中に内容物が残らないようにする。噴霧ガスも出し切る。

空容器は、産業廃棄物として処理委託する。

地方自治体により廃棄方法が異なる場合があるので、該当する地方自治体の規定に従う。

残余廃棄物：

廃棄においては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」をはじめ、関連法規、地方自治体の条例に従う。

産業廃棄物として許可を受けた収集運搬業者、処分業者に委託して処理する。

廃棄の際は危険情報の反応性を踏まえて処理を行う。

内容物を使い切ったうえで、さらに火気のない屋外で噴射音が消えるまでガスを完全に抜く。

14. 輸送上の注意

項目	道路輸送 （UN RTDG）	海上輸送 （IMDG）	航空輸送 （IATA）
国連番号	1950	1950	1950
国連正式品名	エアゾール	AEROSOLS	Aerosols, flammable
輸送危険物分類	2.1	2.1	2.1
シンボル			
容器等級	非該当	非該当	非該当
環境有害性	環境有害性：非該当	環境有害性：非該当 海洋汚染物質：非該当	環境有害性：非該当

海洋汚染物質：非該当

特別な輸送上の注意：

『7. 取り扱いおよび保管方法』の記載に従う。

容器の漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

＜国内規制＞

陸上規制：

消防法、労働安全衛生法、毒劇物取締法に該当する場合は、それぞれに定められている運送方法に従う。

海上規制情報：船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報：航空法の規定に従う。

緊急時応急措置指針番号：126

その他の情報：補足情報なし。

15. 適用法令

労働安全衛生法

第二種有機溶剤等（施行令別表第６の２・有機溶剤中毒予防規則第１条第１項第４号）

作業環境評価基準（法第６５条の２第１項）
名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第５７条第１項、施行令
第１８条第１号、第２号別表第９）
危険物・引火性の物（施行令別表第１第４号）
危険物・可燃性のガス（施行令別表第１第５号）
名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第５７条の２、施行令第
１８条の２第１号、第２号別表第９）
アセトン （政令番号 : 17） (5 ～ 10%)
シクロヘキサン （政令番号 : 232） (1 ～ 5%)
ヘキサン （政令番号 : 520） (1 ～ 5%)
ペンタン （政令番号 : 543） (20 ～ 30%)
毒物及び劇物取締法 : 該当しない
消防法 : 第四類 第一石油類 非水溶性「火気厳禁」危険等級 II
外国為替及び外国貿易法 : 輸出貿易管理令別表第１の１６の項
船舶安全法 : 高圧ガス・引火性高圧ガス（危規則第２，３条危険物告示別表第１）
航空法 : 高圧ガス・引火性高圧ガス（施行規則第１９４条危険物告示別表第１）
港則法 : その他の危険物・高圧ガス
（法第２１条第２項、規則第１２条、危険物の種類を定める告示別表）
化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法): 第１種指定化学物質（法第２条第２項、施行令第１条別表第１）
ノルマル－ヘキサン （政令番号 : 392） (2.2%)

16. その他の情報

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。
以前にお渡しした本製品の安全データシートをお持ちの方は破棄して下さい。
法改正や製品の改良によりＳＤＳを改訂する場合がありますので、作成・改訂日が２年以上たっている場合は最新版であるかどうか御確認下さい。
ＳＤＳの伝達の経路：安全データシート（ＳＤＳ）は原則として次の経路で最終取扱事業者様へ伝達されます。
恐れ入りますが、未入手の場合のＳＤＳの御請求や最新版の問い合わせは、販売ルートを通じてお申し出下さい。
【メーカー⇒代理店⇒取扱い事業者】
ホルムアルデヒド放散等級 : JIS A 5549（造作用接着剤） F★★★★
４VOC 放散速度基準 : 日本接着剤工業会自主管理規定 JAIA-501014 ４VOC 基準適合
免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取
扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。